

## 公開講演会

### 《講師紹介》

#### 山田 格 (やまだ・ただす)

1950 年 , 岡山市生まれ . 1977 年 3 月東京大学理学部生物学科(人類学)卒業 . 1979 年 3 月 , 東京大学大学院理学系研究科人類学専門課程修士課程修了 , 理学修士論文「現代人下顎骨計測値の因子分析」. 1979 年 4 月 , 東北大学医学部助手(解剖学) . 1986 年 6 月新潟大学大学院医学研究科医学博士論文「神経支配に基づく浅指屈筋の再検討」. 1984 年 11 月 , 新潟大学医学部助手 ( 解剖学 ) . 1986 年 9 月スウェーデン国立自然史博物館客員研究員(古生物学) . 1989 年 12 月新潟大学医学部助教授(解剖学) . 1993 年 4 月 , 国立科学博物館動物研究部主任研究官(動物第一研究室) . 1995 年 4 月 , 国立科学博物館動物研究部室長 ( 動物第一研究室 ) , 現在に至る . 本来の研究テーマは海棲哺乳類の比較形態学だが , ストランディングネットワークの構築などにも力を注いでいる .

主要著作 : 共著『極地の哺乳類・鳥類』(人類文化社 , 2001) , 『日本動物大百科 2 哺乳類』(平凡社 , 1996) , 共訳『ストランディング フィールドガイド 海の哺乳類』(海游舎 , 1996) , 訳書『脊椎動物デザインの進化』(海游舎 , 2002) , 『海の哺乳類 FAO 種同定ガイド』(NTT 出版 , 1999) .

#### 和田 志郎 (わだ・しろう)

1947 年 , 東京都生まれ . 1970 年 3 月 , 東京水産大学増殖学科卒 , 1970 年 4 月 , 農林省入省 . 1970 年 6 月 ~ 1990 年 3 月 , 遠洋水産研究所で大型鯨類の資源研究 , 特にアイソザイムを利用したヒゲクジラ類の系群判別研究に従事 . 1987 年 3 月 , 「ナガスクジラ属 4 種の集団および種の遺伝的分化に関する研究」で東京大学より農学博士の学位を授与される . 1990 年 4 月 ~ 1993 年 3 月 , 南西海区水産研究所高知庁舎で浮魚類の資源研究に従事 . 1993 年 4 月 ~ 2004 年 3 月 , 中央水産研究所生物機能部にてアイソザイムおよび DNA 多型を利用した重要水産生物の種判別・系群判別研究に従事 . 種不明鯨類の分類学的帰属を決定するための諸研究は 1976 年から 27 年間にわたり実施 . 2004 年 4 月に中央水産研究所資源評価部上席研究官に配置換え , 現在に至る .

主要著作 : 共著『鯨類資源の研究と管理』(恒星社厚生閣 , 1991) , 『マサバ・ゴマサバ判別マニュアル』(水産庁 , 1999) .

#### 南部 久男 (なんぶ・ひさお)

1953 年 , 富山県生まれ . 1978 年 , 富山大学文理学部理学科卒 . 1978 年 4 月 , 富山市科学文化センター準備事務局勤務 . 1979 年 11 月 , 富山市科学文化センター開館に伴い , 脊椎動物担当学芸員となる . 開館以来 , 富山県とその周辺及び富山湾の脊椎動物相「淡水魚・両生爬虫類・哺乳類相 , 富山湾の魚類・鯨類相等」の調査・研究を行い . さらに両生類の形態や繁殖生態 . 絶滅動物に関する調査・研究を行っている . 1991 年 3 月新潟大学大学院自然科学研究科入学 , 1995 年 3 月修了し , 「カスミサンショウウオ属 3 種の形態と繁殖生態に関する研究」で学術博士の学位を授与される . 2004 年 4 月主幹学芸員 , 現在に至る .

主要著作 : 共著『動物解剖図』(1990 , 丸善) , 『滅びゆく日本の動物 50』(1993 , 築地書館) .